

2019 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業「現代舞踊新進芸術家育成 Project」

アウトリーチ Project パフォーミング・アーツにおける野外空間的实践と地域へのコミットメント

参加プログラム募集

(一社) 現代舞踊協会では、アウトリーチプロジェクト事業への参加プログラムを公募します。どのような場所でどのような公演・パフォーマンスを実施するかは自由です。劇場にダンスを見に来る観客の外側に存在する「潜在的観客層」にダンス公演を見る楽しさを届けられるような面白い企画をお待ちしています。

(1) アウトリーチプロジェクトとは

全国には劇場以外のさまざまなパブリックスペースがあり、アートイベントなどが行われています。そういった場所で現代舞踊公演・パフォーマンスを行えば、ダンスにまったく興味がなく、劇場に足を運んだことがない一般の方に対して、現代舞踊の見どころや魅力・楽しさなどを伝えることができ、日本に現代舞踊の面白さを広げてもらえるのではないか・・・との発想から、このプロジェクトはスタートしました。

都市部のパブリックスペースだけでなく、離島や山間にある歴史的施設など、地方ならではの空間を活用したり、日本遺産、伝統芸能、地方文化とコラボレーションしたりすることで、現代舞踊家が劇場では得られない新たな視点を獲得する可能性や、現代舞踊の面白さを普通の人たちに伝えるキュレーター能力を獲得する可能性にも期待します。

(2) 支援対象者・支援金額

自主公演などある程度実績のある振付家・舞踊家に対し、劇場以外のスペースでのダンス公演事業を企画・実施できる7組に、一般社団法人現代舞踊協会が10万円(税込)の経費を支援します。

(3) 対象期間・対象者

2019年7月～2020年2月中旬ごろまでに実施されるプログラムを対象とします。小規模な野外公演を企画・プロデュースすることができ、自主公演(舞踊作品の創作・発表)の経験が5回以上程度ある18歳以上の現代舞踊家を対象とします。日本国内に居住している方なら、国籍や年齢は問いません。

(4) 公募対象プログラム

- ・応募者は日本で活動していること。(受賞歴のある方を優先します)
- ・国内で実施する公演であること。
- ・ある程度の数の観客の目に触れる公演であること。
- ・公演中、観客に対して平易な言葉で現代舞踊の魅力や楽しさを伝えられるコミュニケーション能力を有すること。
- ・実施する公演の様子を録画し、公演終了後に(一社)現代舞踊協会に提供できること。
- ・文書・写真などを使って実施した公演の成果を報告書にまとめ、2020年3月15日までに提出できること。

